

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

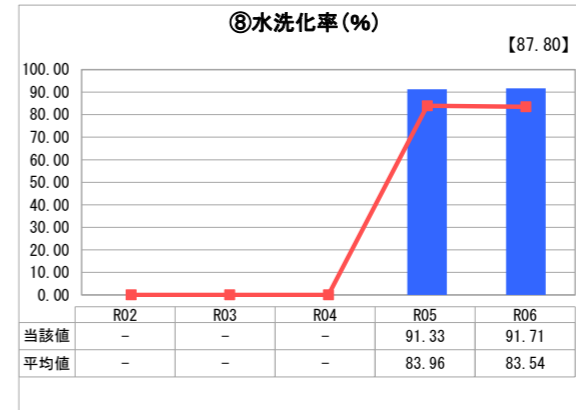
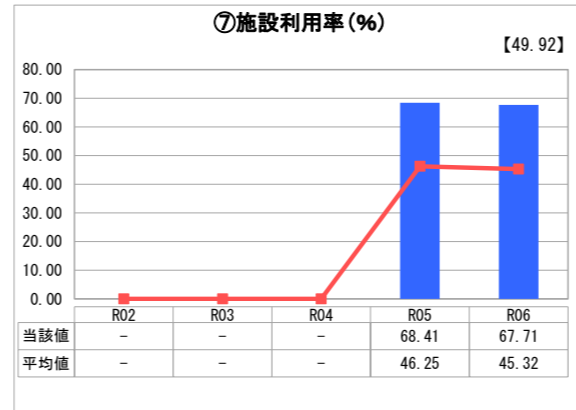
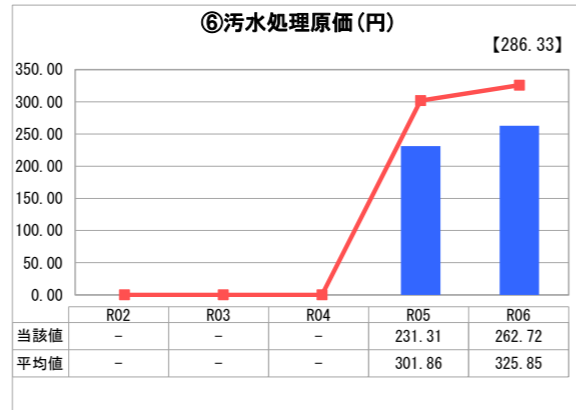
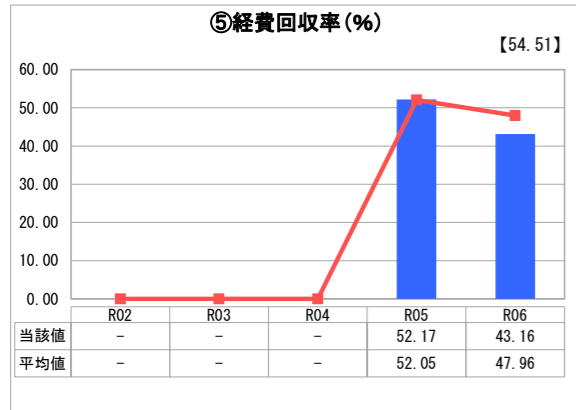
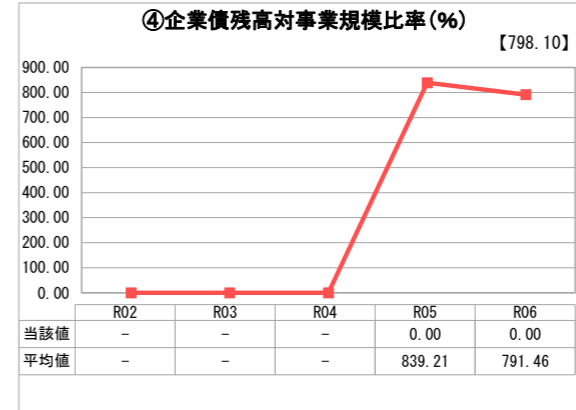
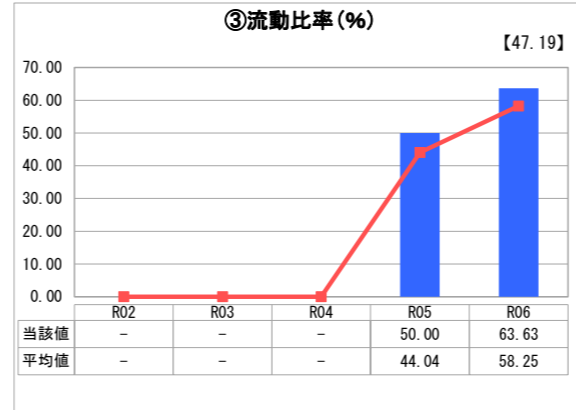
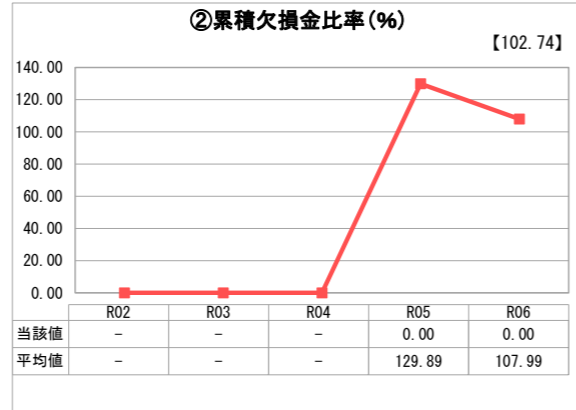
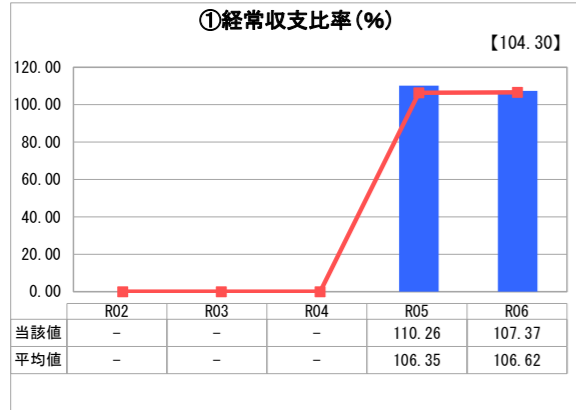
三重県 明和町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	57.13	15.69	100.00	3,300

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
22,630	41.06	551.14
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
3,545	1.29	2,748.06

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

【経常収支比率】：当該指標は107.37%と、類似団体平均を上回る水準を維持している。しかし、財源を一般会計からの繰入金に依存している現状は公共下水道と同様であり、経営の自立性を高める取り組みが不可欠である。

【経費回収率】：当該指標は43.16%（前年度52.17%）と大幅に低下しており、類似団体平均を下回る結果となった。使用料収入で汚水処理経費を賄っていない状態が深刻化しており、適正な使用料収入の確保及び処理場の維持管理費削減に関する検討が必要である。こうした経営状況を改善するため、令和7年10月に料金体系の統一・下水道使用料改定を実施した。

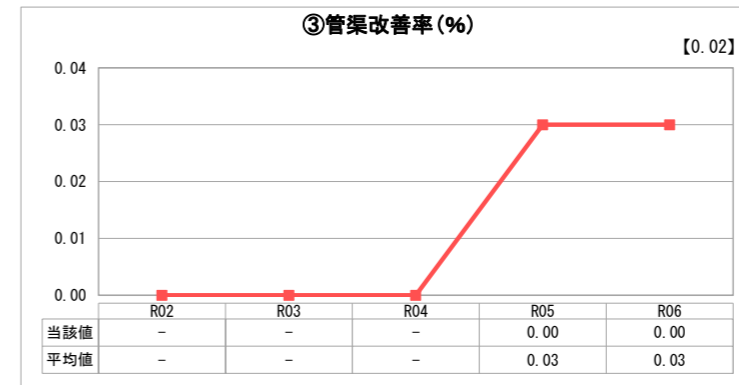
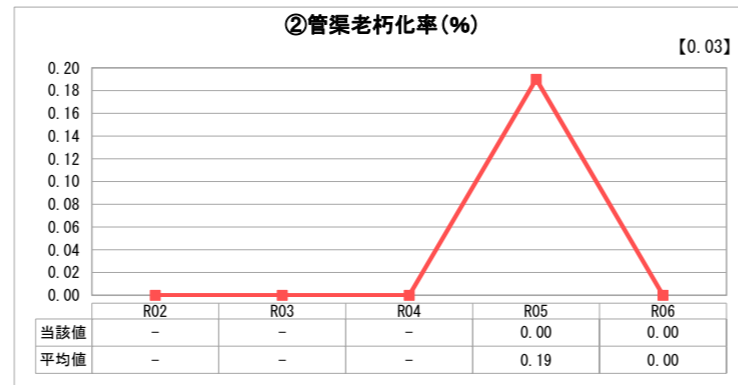
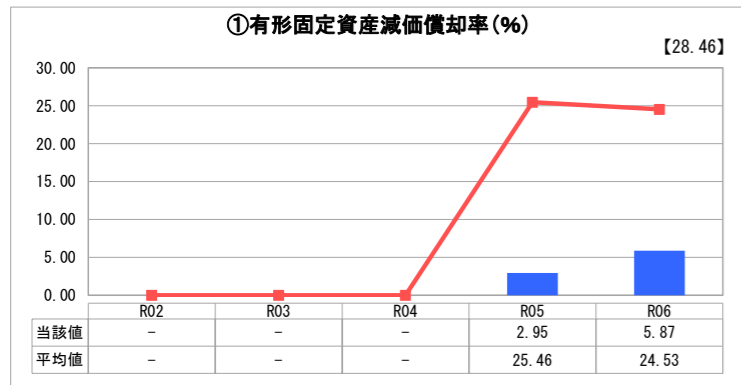
【汚水処理原価】：262.72円（前年度231.31円）と上昇したが、類似団体平均は下回っている。処理施設の老朽化や区域の分散が原価を押し上げる要因となっているが、引き続き効率的な管理を目指す。また、前年同様、処理場の維持管理費の削減の検討や未接続世帯への接続啓発を継続的に行っているが、大きな効果は表れていない。

【水洗化率】：91.71%と類似団体平均を大きく上回る高い水準を維持している。今後も積極的な下水道接続の推進を行っていく必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

・下御糸北処理区や上御糸・下御糸地区については、最適化整備構想に基づき、計画的な修繕・更新を推進し、長寿命化とコスト削減を図る。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

農業集落排水事業は2つの処理場を運営することによる維持管理経費の負担及び適正な使用料収入の確保が大きな課題である。経営状況を改善するため、経営戦略の見直しに基づき、令和7年10月に料金体系の統一・下水道使用料改定を実施した。今後は、料金改定による収支改善効果を注視しつつ、また、未接続世帯への接続依頼や使用料徴収の強化を継続し、健全な経営基盤の構築を目指す。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。